

1-1. 法人の概要

(1) 基本情報

- ①法人の名称：学校法人親和学園
 ②主たる事務所の住所：神戸市灘区土山町6番1号
 電話番号：078-854-3820
 FAX 番号：078-854-3822
 ホームページ：<https://www.shinwa-gakuen.jp>

(2) 建学の理念等

建学の理念
 広い世界観と社会的行動力を持つ新しい女性の育成

校訓
 ・誠実を旨とし、言行に表裏なからむことを期すべし
 ・堅忍不拔の精神を持し、以て婦人の天職を尽すべし
 ・温和従順の徳を本とし、忠恕の道を完うすべし

校章の由来
 校訓の「誠実」を表すものとして中心に 鏡 を象し
 「堅忍不拔」を表すものとして縁辺に 菊 を
 「温和」を象徴する 葵 を縁辺 に置いた

(3) 学校法人の沿革

1887年～1899年		(2026年3月1日現在)
年 月 日	学校法人・学校・学部・学科等の変遷	
1887(明治20)年	10月5日	佐々木祐誓を中心に神戸市内元町善照寺内に私立親和女学校創立
1892(明治25)年	11月2日	友國晴子独力にて校名だけを継承して、神戸市下山手通6丁目に民家一戸を借り、自ら校長兼教員として学校経営に尽力
1895(明治28)年	12月	神戸市下山手通7丁目に校舎竣工
1899(明治32)年	8月	親和女学校認可

1900年～1959年		
1908(明治41)年	2月26日 9月12日	私立親和高等女学校設立認可 学則・校章制定、校訓改定
1910(明治43)年	7月6日	財団法人親和高等女学校を設立
1917(大正6)年	5月	親和高等女学校 校歌を制定
1925(大正14)年	10月26日	校祖友國晴子逝去(68歳)
1937(昭和12)年	10月25日	親和学園創立50周年記念式典挙行
1947(昭和22)年	4月1日	学制改革により、新制親和中学校を併置
1948(昭和23)年	7月21日	親和女子高等学校設置認可

1951(昭和26)年	2月23日	私立学校法による組織変更が認可され、学校法人親和学園と改称
1960年～1999年		
1966(昭和41)年	4月1日	親和女子大学(文学部＝国文学科、英文学科)開学
1972(昭和47)年	4月1日	大学 文学部「児童教育学科」開設
1977(昭和52)年	4月10日	大学附属図書館竣工
1987(昭和62)年	10月25日	親和学園創立100周年記念式典挙行
	11月22日	大学学生会館竣工
1989(平成元年)	3月29日	親和女子高等学校、親和中学校、法人本部が六甲(神戸市灘区) へ移転(神戸市中央区下山手通から)
		大学名を神戸親和女子大学に改称、「教育専攻科」設置
1994(平成6)年	4月1日	阪神・淡路大震災発生 中学棟被災し使用不能となる
1995(平成7)年	1月17日	中学棟、新運動場竣工
1997(平成9)年	4月5日	

2000年～		
2000(平成12)年	11月27日	大学 厚生省「保育士を養成する学校その他の施設」の指定 (児童教育学科)
2002(平成14)年	4月1日	大学院文学研究科(修士課程「心理臨床学専攻」「教育学専攻」)開設
2003(平成15)年	4月1日	大学 文学部「総合文化学科」「心理臨床学科」「福祉臨床学科」開設
2004(平成16)年	4月1日	大学 教育研究センター開設
2005(平成17)年	4月1日	大学 発達教育学部(「児童教育学科」「心理臨床学科」「福祉臨床学科」)開設
2006(平成18)年	4月1日	大学 通信教育部(発達教育学部「児童教育学科」「福祉臨床学科」)開設
2007(平成19)年	7月1日	大学 三宮サテライトキャンパス「センタープラザ教室」開設
	10月20日	親和学園創立120周年記念式典挙行
2008(平成20)年	3月12日	大学 神戸市北区と地域連携協定を締結
	4月1日	大学 発達教育学部「ジュニアスポーツ教育学科」開設
	4月1日	大学 「子育て支援センター」新設
2009(平成21)年	7月24日	法人 常任理事会を設置
	9月20日	大学 6号館(スポーツ教育健康センター)竣工
2011(平成23)年	9月20日	大学 新2号館竣工
2012(平成24)年	11月9日	親和学園創立125周年記念講演会開催
2014(平成26)年	4月1日	中学 「Sコース」「総合進学コース」2コース制実施
2016(平成28)年	3月18日	大学 ラーニングコモンズ竣工
	4月1日	大学 附属親和幼稚園開設
	4月1日	法人 親和教育研究所開設
	10月8日	神戸親和女子大学創立50周年記念式典挙行
2017(平成29)年	9月19日	親和学園創立130周年記念式典挙行
2018(平成30)年	8月31日	大学 国際交流寮竣工
2019(平成31)年	4月1日	高中 ラーニングコモンズルーム開設
2020(令和2)年	4月1日	認定こども園 神戸親和女子大学附属親和幼稚園 開設
	4月1日	高校 「国際コース」開設
	9月30日	大学 親和アリーナ竣工
2021(令和3)年	4月1日	大学 文学部「総合文化学科」を「国際文化学科」に学科名称変更
	4月1日	大学 文学部「心理学科」開設
	4月1日	高中 「イングリッシュルーム」開設
2022(令和4)年	4月1日	大学 発達教育学部を教育学部に学部名称変更
	4月1日	大学 ジュニアスポーツ教育学科をスポーツ教育学科に学科名称変更
	4月1日	高校 「特進Bコース」開設
2023(令和5)年	11月19日	親和学園創立135周年記念式典挙行
	4月1日	大学 男女共学に移行し大学名を神戸親和大学に改称、新シンボル・ロゴ、 タグライン制定

2024(令和6)年	4月1日 4月1日	大学 教育学部「児童教育学科」を「教育学科」に学科名称変更 高中 高校「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」文部科学省指定 高中 中学「スーパーサイエンスコース」「STEAM探究コース」「グローバル探究コース」開設
2025(令和7)年	4月1日	親和中学校に女子部・共学部を併置

(4) 設置する学校・学部・学科等

(2026年3月1日現在)

学校区分	学部	学科・専攻	設置認可年月日	設置年月日
神戸親和大学 (令和5年4月1日 名称変更)	大学院 文学研究科	心理臨床学専攻	平成13年12月20日	平成14年4月1日
		教育学専攻		
	文学部	国際文化学科	令和2年6月18日	令和3年4月1日
		心理学科	届出受理	
	教育学部 令和4年4月1日 名称変更 (発達教育学部)	(児童教育学科)	(平成16年11月17日 届出受理)	(平成17年4月1日)
		教育学科	令和5年4月4日 届出受理	令和6年4月1日
		(心理学科)	(平成16年11月17日 届出受理)	(平成17年4月1日)
		スポーツ教育学科	令和3年4月9日 届出受理	令和4年4月1日
		通信教育部 (児童教育学科)	(平成18年1月31日)	(平成18年4月1日)
		通信教育部 教育学科	令和5年4月4日 届出受理	令和6年4月1日
通信教育部 福祉臨床学科		平成18年1月31日	平成18年4月1日	

学校区分	課程名	学科	設置者変更認可年月日	設置年月日
認定こども園 神戸親和大学 附属親和幼稚園 (令和5年4月1日 名称変更)	—		平成28年4月1日 (神戸親和女子大学 附属親和幼稚園)	令和2年4月1日 (認定こども園 神戸親和 女子大学附属親和幼稚園)

学校区分	課程名	学科	設置認可年月日	創設年月日
親和女子高等学校	全日制課程	普通科	(新制) 昭和23年7月21日	(私立親和女学校) 明治20年10月5日

学校区分	課程名	学科	設置認可年月日	創設年月日
親和中学校	全日制課程	普通科	昭和22年4月1日	昭和22年4月1日

(5) 役員の概要

(2026年3月1現在)

氏名欄の※は非常勤理事

理 事	定員	現員	氏 名	就任年月日
理 事 長	11 名 ～ 13 名	13 名	山根 耕平	2025.6.20
副理事長・学園長			青木 徹	2025.6.20
常 務 理 事			和田 靖之	2025.6.20
神戸親和大学長			松田 恵示	2025.6.20
親和女子高等学校・中学校長			中村 晶平	2025.6.20
理 事			高田 智司	2025.6.20
			小林 雅樹	2025.6.20
			三木 四郎※	2025.6.20
			北垣 日出子※	2025.6.20
			倉石 寛※	2025.6.20
			金井 文宏※	2025.6.20
青木 淳子※	2025.6.20			
布田 淳※	2025.9.26			

監 事	定員	現員	氏 名	就任年月日
監 事	2名	2名	白井 義人	2025.6.20
			谷口 茂	2025.6.20

(6) 評議員の概要

(2026年3月1現在)

評 議 員	定員	現員	氏 名	就任年月日
評 議 員	12 名 ～ 14 名	14 名	田中 聡	2025.6.20
			安井 茂美	2025.6.20
			平通 裕美	2025.6.20
			森上 展宏	2025.6.20
			米津 佳子	2025.6.20
			福地 典子	2025.6.20
			藪内 昭吾	2025.6.20
			金井 壽宏	2025.6.20
			今村 正治	2025.6.20
			坂井 俊樹	2025.6.20
			谷口 悦子	2025.6.20
			菅沼 健児	2025.6.20
			平井 芳明	2025.6.20
			久保田 道子	2025.6.20

(7) ガバナンス機能を発揮する体制

改正私学法に基づき、理事会・常任理事会・経営会議等(監事を含む)の階層性を重視しながら学園経営の適切な運営に努めるが、本格的な AI 時代を迎えた今、改めて情報収集と意思決定の構造が変わることも想定し、今後、各会議の在りようと各会議間の関係について検討することにした。

(1) 理事会

理事会は学園の最終的な意思決定機関であり、今後も、改正私学法に準拠して適切な運営に努める。学園をめぐる厳しい状況下、異論をも含めて活発な議論を行い、適切かつ責任ある意思決定を行うことに努める。

(2) 常任理事会

理事会決議事項の執行機関として及び理事会の議決を要しない常務の決議機関として、各設置学校の主要な課題について協議し課題解決を図っていく。

常任理事会には、監事1名が交代で出席し、議案の適正性、報告事項の充実性について適宜意見を述べる。

(3) 経営会議

戦略的な学園経営にあたり、学園経営会議・大学経営会議・高中経営会議を設けて、大学、高中の部門別にそれぞれの経営戦略に関する重要事項や中長期的な課題について協議するとともに、組織横断的かつ有機的に経営改革を進める。

(4) 内部監査委員会

理事長のもとに内部監査委員会を設置し、学校法人の各組織の仕事の効率化・適正性・コンプライアンスについて検討・評価する監査業務を行う。

各年度における監査結果を踏まえ、業務の改善や是正に繋げていく。

(5) 監事と監査法人との情報交換

監事と理事者および監査法人三者の定期ミーティング機会を設け、財産の状況の適法性、経理処理の適正性や業務の効率性・合目的性等の監査実施に係る情報交換を行う。

また、内部監査委員長が、内部監査実施計画や内部監査結果の報告をするなど、三様監査の連携に努める。

(6) 情報の公表

私立学校法に基づき、寄附行為、監査報告書、財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告書、役員等名簿（個人の住所に係る記載の部分を除く）及び役員に対する報酬等の支給の基準を学校法人親和学園のホームページに掲出することにより適切に開示している。

(7) 公益通報者の保護体制

本学園における公益通報者の保護、公益通報の処理等に関して必要な事項を定めており、業務に関し法令違反行為の早期発見及び是正を図る体制を整備している。

1-2. 法人の計画概要

(1) 入学者数・志願者数等の計画

①2026年度入学者数

入学者数を次のとおり見込んでいます。

(単位：人)

区 分		当年度 予算 (A)	前年度 補正予算 (B)	対前年度比 (A)－ (B)
神 戸 親 和 大 学	大学院	35	20	15
	文学部	108	102	6
	教育学部	302	376	△74
	通学部計	445	498	△53
	通信教育部	38	48	△10
	通信教育部 (秋期)	12	14	△2

	附属幼稚園	30	30	0
	計	525	590	△65
	親和女子高等学校	132	142	△10
	親和中学校	195	157	38
	高等学校・中学校計	327	299	28
	総合計	852	889	△37

・通信教育部は、正科生・課程正科生のみ。

②入学初年度の学費

- ① 神戸親和大学大学院（長期履修学生は除く）
 入学金 200,000 円、授業料 450,000 円、教育充実費（心理臨床学専攻 250,000 円、教育学専攻 150,000 円）
- ② 神戸親和大学学部
 入学金 230,000 円、授業料 880,000 円、施設設備充実費 100,000 円（スポーツ教育学科は 180,000 円）、教育充実費（国際文化・心理学科・スポーツ教育学科 200,000 円、教育学科 220,000 円）
- ③ 神戸親和大学通信教育部（正科生）（スクーリング受講料は除く）
 入学金・編入学金 30,000 円、教育充実費（設備費）15,000 円、授業料 140,000 円
- ④ 認定こども園 神戸親和大学附属幼稚園
 施設型給付に移行 諸経費 入園受入準備金 10,000 円、施設充実費 月額 3,000 円、教育・保育充実費 月額 3,000 円
- ⑤ 親和女子高等学校
 入学金 350,000 円（内部進学者 230,000 円）、授業料 480,000 円、施設整備費 156,000 円、教育充実費 42,000 円
- ⑥ 親和中学校
 入学金 350,000 円、授業料 480,000 円、施設整備費 156,000 円、教育充実費 126,000 円（中 1～3 年 SS）、78,000 円（中 1～3 年 SS 以外）

③2026 年度の学生・生徒数

（単位：人）

区 分		当年度 予算 (A)	前年度 補正予算 (B)	対前年度比 (A)－(B)
神戸親和大学	大学院	55	43	12
	文学部・教育学部	1,777	1,617	160
	通学部計	1,832	1,660	172
	通信教育部（正科・課程正科生）	115	125	△10
	通信教育部（科目等履修生）	199	214	△15
	附属幼稚園	135	140	△5
	大 学 計	2,281	2,139	142
	親和女子高等学校	430	476	△46
	親和中学校	452	388	64
	高等学校・中学校計	882	864	18
	総合計	3,163	3,003	160

④2026 年度入学志願者数等

1) 入学志願者数

入学志願者数を次のとおり見込んでいます。

区 分		人数 (人)
神戸親和大学	大学院	25
	文学部	130
	教育学部	550
	通学部計	705
	通信教育部	180
	附属幼稚園	30
	計	915
親和女子高等学校		162
親和中学校		900

- ・通信教育部は、科目等履修生（一般）含む。
- ・親和女子高等学校は、2023 年度より 80 名外部募集。

2) 入学志願者の入学検定料

入学検定料は、現行額（大学院・学部 30,000 円、通信教育部 10,000 円、高等学校（外部のみ）・中学校 20,000 円（中学探究入試は 5,000 円）と同額とします。

(2) 教職員の要員計画等

① 要員計画

教職員数の計画は、次のとおりです。

◇ 神戸親和大学

(単位：人)

区			当年度 予算	前年度 補正予算	対前年比	
教 員	本 務	大学院	0(0)	0(0)	0(0)	
		文学部	21(12)	16(10)	5(2)	
		教育学部	50(31)	53(28)	△3(3)	
		計	71(43)	69(38)	2(5)	
		附属幼稚園	21(0)	22(0)	△1(0)	
	合 計			92(43)	91(38)	1(5)
	兼 務 (非常勤講師)	春学期	90	92	△2	
		秋学期	80	83	△3	
		通信	47	45	2	
		附属幼稚園	7	7	0	
職 員	本 務	60(32)	57(30)	3(2)		
	兼 務	16	21	△5		
	合 計	76(32)	78(30)	△2(2)		

(※) 通学部との兼務含む。

(注1) 上記の表に役員数は除く。

(注2) 本務、兼務の「区分」は学校法人会計基準に準拠して表記しています。

(注3) ()内は任期付教職員で内数(無期転換者含む)。

◇ 親和女子高等学校・親和中学校

(単位：人)

区 分		当年度 予算	前年度 補正予算	対前年比	
教 員	本 務	高等学校	34(10)	38(10)	△4(0)
		中学校	32(9)	26(11)	6(△2)
	兼 務	高等学校	17	17	0
		中学校	16	14	2
	合 計		99(19)	95(21)	4(△2)
職 員	本 務	高等学校	7(2)	8(2)	△1(0)
		中学校	7(5)	8(7)	△1(△2)
	兼 務	高等学校	6	7	△1
		中学校	3	2	1
	合 計		23(7)	25(9)	△2(△2)

(注1) 本務、兼務の「区分」は学校法人会計基準に準拠して表記しています。

(注2) ()内は任期付教職員で内数(無期転換者含む)。

◇ 法人事務局

(単位：人)

区 分		当年度 予算	前年度 補正予算	対前年比
職 員	本 務	5(4)	5(4)	0(0)
	兼 務	0	0	0
	計	5(4)	5(4)	0(0)

(注1) 本務、兼務の「区分」は学校法人会計基準に準拠して表記しています。

(注2) ()内は任期付教職員で内数(無期転換者含む)。

(3)人事諸施策

1) 人事方針

- ①組織の構造改革を進め人事の効率化に努める。
- ②求める人材像を明確にする。
- ③タスク型の人材多様性を念頭に採用人事を行う。
- ④男女の比率及び年齢構成を考慮して採用人事を行う。
- ⑤教育及び業務の効率化の為にデジタル化と AI の活用に努める。
- ⑥研修を制度化する。
- ⑦人権教育及び研修を強化する。
- ⑧開智学園との人事交流を推進する。

2) 教育職員に対する重点施策

(1) 神戸親和大学

- ①設置基準及び改組転換に基づき教員組織を再構築する。

②教員に教育力・授業力・研究力向上のために研修を強化する。とくに生成 AI の活用力を養成する。

③海外大学の教員との交流と研究プロジェクトの編成を推進する。

④学生や同僚へのハラスメント防止の研修を行う。

⑤開智国際大学との連携強化を推進する。

(2) 親和女子高等学校・親和中学校

①女子部クラスと共学クラスに適切な教員配置を行う。

②探究、ICT 教育等々の研修に加え、AI 教育に関する知見と技術を修得するための研修を推進する。

③教員評価と授業評価の実質化を図る。

④生徒や同僚へのハラスメント防止の研修を行う。

⑤開智学園の教員との交流を推進する。

3) 事務職員に対する重点施策

①人事計画

- ・教育力のある教員、とくに AI など、特定に分野で優れた能力を有する職員の採用に努める。
- ・業務内容の適正化及び効率化を図り、人事計画に反映させる。
- ・複数の分野でのスキルを習得する。

②事務組織

- ・各人、各部署間の連携強化に努める。個人間のチームングと併せて、部署間のチームングを重視する。
- ・個人間の相互的なリスペクトを醸成する。
- ・各設置学校間の業務の連携・協力を努める。

③研修

- ・各人の能力を向上させるための研修を計画的かつ系統的に実施する。
- ・組織能力を向上させるためのマネジメント研修を行う。
- ・職員の資質向上の為に外部講師による研修を行う。
- ・ハラスメント防止のための研修を行う。

(4)2026 年度の施設・設備関係の主な事業計画

第3次財政改善計画に基づき、施設設備・備品に係る教育（研究）上の必要性等を総合的に検討し、年次の計画を策定する。計画の策定に当たっては、優先度・耐久年数およびその有効利用等を検討するものとする。

①神戸親和大学

1) 施設関係（主な建物・構築物改修関係）

- ・大学1号館（研究棟）外壁他改修工事
- ・大学体育館改修工事
- ・大学学生寮（玉結寮）改修工事
- ・大学附属幼稚園園庭他改修工事

2) 設備関係（主な設備・備品関係）

教育研究用機器備品等の充実については、教育研究の内容と方法の高度化、多様化に対応させ、それぞれに即した計画的な整備充実を図る。

- ・大学パソコン教室等端末・大判プリンターなど更新 ※リース
- ・大学1実1・1演1他講義室等AV機器設備更新 ※リース
- ・大学親和アリーナ柔道畳・柔道畳運搬台車一式
- ・大学学生寮（新玉結寮）食洗機更新

②親和女子高等学校・親和中学校

1) 施設関係

建物の維持保全において、計画的な改修整備を図る。

- ・講堂舞台装置設備更新工事【1期工事】
- ・高校棟空調設備更新工事
- ・小体育館空調設備設置工事
- ・サーバー室個別空調設置工事

2) 設備関係

教育研究用機器備品等の充実については、教育研究の内容と方法の高度化、多様化に対応させ、それぞれに即した計画的な整備充実を図る。

- ・職員室無線LAN更新工事
- ・PC教室サーバー更新工事